

農 薬 登 録 票

登 録 番 号 第 9576 号

登 録 年 月 日 平成28年 12月 25日

農 薬 の 種 類 MEP乳剤

農 薬 の 名 称 クミアイスミチオン乳剤

物 理 的 黄褐色可乳化油状液体
化 学 的 性 状

有 効 成 分 の 0,0-ジメチル-0-(3-メチル-4-ニトロフェニル)チオホスフェート 50.0%
種 類 及 び 含 有 量

そ の 他 の 有機溶剤、乳化剤等 50.0%
成 分 の 種 類 及 び
含 有 量

適 用 病 害 虫 (別記1のとおり)
の 範 囲 及 び
使 用 方 法

製 造 者 又 は 東京都台東区池之端一丁目4番26号
輸 入 者 の クミアイ化学工業株式会社
氏 名 及 び 住 所 代表取締役社長 横山 優

製 造 場 の 宮城県遠田郡美里町南小牛田字山の神100
名 称 及 び 所 在 地 クミアイ化学工業㈱小牛田工場
兵庫県たつの市揖保町山下555
クミアイ化学工業㈱龍野工場
福島県二本松市平石高田4-286
㈱ニチノーサービス 福島事業所
佐賀県三養基郡上峰町大字堤字二本杉180-1
㈱ニチノーサービス 佐賀事業所

令和 7年 8月 27日 付けをもって上記のとおり変更の登録をしたので本票を書替交付する。

農林水産大臣 小 泉 進 次 郎

(別記1)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数			
稲	ニカメイチュウ第1世代、イネモグリハエ	1000～2000倍	60～150 Q/10a	収穫21日前まで	2回以内	散布	3回以内(種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)			
	ニカメイチュウ第2世代、サンカメイチュウ第3世代	800～1000倍								
	ヒメトビウナ、カメムシ類、イネツトムシ、イネシガレセンチュウ、イネトノオモシ、アブラムシ類、アヲヨウ	1000倍								
	イネヒメモグリハエ	2500倍								
	フタオビコヤガ	2000～4000倍								
	イネシガレセンチュウ	1000倍		は種前	1回	6～72時間浸漬				
		100倍				専用の種子消毒機を用いて乾燥種粒重量の3%の量の希釈液を種粒に吹付け処理又は塗沫処理				
	ニカメイチュウ、ヒメトビウナ、カメムシ類、イネモグリハエ、イネヒメモグリハエ、フタオビコヤガ、イネツトムシ	30倍	3 Q/10a	収穫21日前まで	2回以内	空中散布				
		8倍	800mL/10a			無人航空機による散布				
		300倍	25 Q/10a			散布				
稲(箱育苗)	イネシガレセンチュウ	1000倍	育苗箱(60×30×3cm、使用土壌約5 Q)1箱当たり500mL	硬化期～移植前日		育苗箱の上から均一に散布する。	1回			
麦類(大麦、小麦を除く)	アブラムシ類、アヲヨウ、ムギキモグリハエ		60～150 Q/10a	収穫14日前まで		散布				
	ムギアカタマハエ、ヒメトビウナ	30倍	3 Q/10a			空中散布				
	ヒメトビウナ	8倍	800mL/10a			無人航空機による散布				
	アブラムシ類					散布				
大麦	アブラムシ類、アヲヨウ、ムギキモグリハエ	1000倍	60～150 Q/10a		1回	散布				
	ムギアカタマハエ、ヒメトビウナ	30倍	3 Q/10a			空中散布				
	ヒメトビウナ	8倍	800mL/10a			無人航空機による散布				
	アブラムシ類					散布				
小麦	アブラムシ類、アヲヨウ、ムギキモグリハエ	250倍	25 Q/10a	収穫7日前まで		散布				
		1000倍	60～150 Q/10a			空中散布				
	ムギアカタマハエ、ヒメトビウナ	30倍	3 Q/10a			無人航空機による散布				
	ヒメトビウナ	8倍	800mL/10a							
			アブラムシ類							

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数	
とうもろこし	アザミヤカ類、カメムシ類、シジミカサコトリ	1000倍	100～300 Q /10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内	
りんご	アブラムシ類	1000～2000倍	200～700 Q /10a	収穫30日前まで	3回以内		3回以内	
	ナシヒメシジミ、モモンシジミ、ハマキムシ類、ナシグンバイ、ナシホリガ、ナシヒガ、カメムシ類、アメリカシロヒトリ	1000倍						
	クロコナカイガラムシ	1500倍						
なし(有袋栽培)	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫14日前まで	6回以内		6回以内	
	シジミカサコトリ、ハマキムシ類、ナシグンバイ、ナシホリガ、ナシヒガ、カメムシ類、アメリカシロヒトリ	1000倍						
	クロコナカイガラムシ	1500倍						
なし(無袋栽培)	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫21日前まで				
	シジミカサコトリ、ハマキムシ類、ナシグンバイ、ナシホリガ、ナシヒガ、カメムシ類、アメリカシロヒトリ	1000倍						
	クロコナカイガラムシ	1500倍						
かき	ハマキムシ類、カキノハタムシ、カキノボリガ、カイガラムシ類、カメムシ類、イタチカ、アメリカシロヒトリ、ナシノミカ類若齢幼虫	1000倍		200～700 Q /10a	収穫30日前まで		3回以内	3回以内(樹幹処理は2回以内)
もも	アブラムシ類、モモハカカリガ、ナシヒメシジミ(心折防止)	1000～2000倍			収穫3日前まで		6回以内	6回以内(樹幹処理は1回以内)
	ナシヒメシジミ、モモンシジミ、ハマキムシ類、クロコナカイガラムシ、カメムシ類	1000倍						
	クビアカツヤカミキリ							
	クロコナカイガラムシ				1500倍			
みかん	アブラムシ類	1000～2000倍	5 Q /10a	収穫14日前まで	5回以内	無人航空機による散布	5回以内(樹幹処理は1回以内)	
	ハマキムシ類、アザミヤカ類、カメムシ類、カネタケ、ミカンツボミ、マハエ、ケキスイ類、コアオハナミドリ、フタバハナミドリ、ミカンキジラミ、カイガラムシ類	1000倍						
	ケキスイ類、コアオハナミドリ、アザミヤカ類	10倍						
かんきつ(みかんを除く)	アブラムシ類	1000～2000倍	200～700 Q /10a		3回以内	散布	3回以内(樹幹処理は1回以内)	

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数
かんきつ(みかんを除く)	ハマキムシ類、アザミウマ類、カメムシ類、カサネシメカサネシメ、ミヤマハハエ、ゲキクシ類、コアオハナムグリ、クサハシラジウムシ、ミカンキジラミ、カイロラムシ類	1000倍		収穫14日前まで	3回以内		3回以内(樹幹処理は1回以内)
大粒種ぶどう	アブラムシ類、フタテンヒメコハ、ブドウウスカシハ、ブドウトリハ	1000～2000倍		収穫21日前まで			
	ハマキムシ類、ブドウトラカミキリ、キンケツチブトゾウムシ成虫	1000倍					
	クロコナカイラムシ	1500倍					
小粒種ぶどう	アブラムシ類、フタテンヒメコハ、ブドウウスカシハ、ブドウトリハ	1000～2000倍	200～700 Q / 10a	収穫90日前まで	2回以内	散布	4回以内(収穫終了後から萌芽までは2回以内、萌芽後は2回以内)
	ハマキムシ類、ブドウトラカミキリ、キンケツチブトゾウムシ成虫	1000倍					
	クロコナカイラムシ	1500倍					
おうとう	アブラムシ類	1000～2000倍		収穫14日前まで			2回以内(樹幹処理及び灌注処理は合計1回以内)
	ハマキムシ類、ナシケンボウシ、アザミウマ、リカシロヒトリ	1000倍					
うめ	アブラムシ類	1000～2000倍					
	アザミウマ類、ハマキムシ類			成虫発生初期 但し、収穫14日前まで			2回以内
オリーブ	オリーブアナアキゾウムシ	50倍	0.3～3 Q / 樹	収穫21日前まで	3回以内	樹幹散布	3回以内
オリーブ(葉)				収穫120日前まで			
いちよう(種子)	コウモリガ、ヒメボクトウ	100倍		収穫60日前まで			
くり	モモノコマダラノメカイ	8倍	3 Q / 10a	収穫14日前まで	4回以内	空中散布	4回以内(樹幹処理は1回以内)
いちご	アブラムシ類	2000倍	100～300 Q / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
ほうれんそう	アブラムシ類、ホウレンソウケガコダニ	1000～2000倍		収穫21日前まで			
てんさい	テンサイヒメハムシ	1000倍	3 Q / m ²		1回	株元灌注	1回
にら	ネギ類						
ねぎ	アブラムシ類	1000～2000倍	100～300 Q / 10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アザミウマ類	700～1000倍					
	ネギコガ	1000倍					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数			
ごぼう	アブラムシ類、アザミウマ類	1000～2000倍	100～300 Q /10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内			
たまねぎ	アブラムシ類 アザミウマ類	700～1000倍		収穫21日前まで						
トマト	アブラムシ類、オオニジュウヤホシテントウ	2000倍		収穫前日まで	5回以内		5回以内			
なす	アブラムシ類、テントウムシダマシ類	1000～2000倍								
きゅうり、メロン、しろうり	アブラムシ類 アザミウマ類	1000倍		収穫3日前まで	6回以内		6回以内			
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類	1000～2000倍 700～1000倍								
かぼちゃ	アブラムシ類 アザミウマ類	1000～2000倍 700～1000倍		収穫14日前まで	3回以内		3回以内			
だいず	マメシクイカ、ダイズサヤタバエ、シロイモシロダラメイカ、ダイズサヤムシカ、マメヒメサヤムシカ、カメムシ類	20倍	3 Q /10a	収穫21日前まで	4回以内	空中散布	4回以内			
	ダイズサヤタバエ、シロイモシロダラメイカ、ダイズサヤムシカ、カメムシ類、ウコンノメイカ、マメシクイカ	8倍	800mL/10a			無人航空機による散布				
	シロイモシロダラメイカ、ダイズサヤタバエ、カメムシ類、マメヒメサヤムシカ、ウコンノメイカ、マメハシヨウ	1000倍	100～300 Q /10a			散布				
	アブラムシ類	1000～2000倍								
	マメシクイカ	1000～1500倍								
	豆類(種実、ただし、だいず、あずき、いんげんまめ、そらまめを除く)、豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、未成熟そらまめを除く)	シロイモシロダラメイカ、ダイズサヤタバエ、カメムシ類、マメヒメサヤムシカ	1000倍			100～300 Q /10a		収穫3日前まで	3回以内	散布
アブラムシ類		1000～2000倍								
マメシクイカ		1000～1500倍								
未成熟そらまめ	シロイモシロダラメイカ、ダイズサヤタバエ、カメムシ類、マメヒメサヤムシカ	1000倍	100～300 Q /10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内			
	アブラムシ類	1000～2000倍								
	マメシクイカ	1000～1500倍								

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数
えだまめ	シロイチモンジマダラメイガ [*] 、ダイズサヤタバエ、カメムシ類、マメヒメサヤムシ [*] 、ウコンノメイガ [*]	1000倍	100～300 Q /10a	収穫21日前まで	4回以内	散布	4回以内
	アブラムシ類	1000～2000倍					
	マメシジキ [*]	1000～1500倍					
いんげんまめ	シロイチモンジマダラメイガ [*] 、インゲンマメゾウムシ、ダイズサヤタバエ、カメムシ類、マメヒメサヤムシ [*] 、インゲンテントウ	1000倍					
	アブラムシ類	1000～2000倍					
	マメシジキ [*]	1000～1500倍					
さやいんげん	シロイチモンジマダラメイガ [*] 、ダイズサヤタバエ、カメムシ類、マメヒメサヤムシ [*] 、インゲンテントウ	1000倍					
	アブラムシ類	1000～2000倍					
	マメシジキ [*]	1000～1500倍					
あずき	アズキノメイガ [*] 、シロイチモンジマダラメイガ [*] 、ダイズサヤタバエ、カメムシ類、ナミハダニ、マメヒメサヤムシ [*] 、マメホソクチゾウムシ	1000倍					
	アブラムシ類	250倍	25 Q /10a				
		1000～2000倍	100～300 Q /10a				
マメシジキ [*]	1000～1500倍						
そらまめ	アブラムシ類	1000倍	25 Q /10a	収穫3日前まで	3回以内	3回以内	
ばれいしょ		250倍			6回以内	6回以内	
	アブラムシ類、テントウムシダマシ類						
こんにゃく	アブラムシ類			収穫14日前まで	3回以内	3回以内	
かんしょ	イモコガ [*] 、アブラムシ類、ヨモシカメノコバシ			収穫7日前まで	5回以内	5回以内	
うど	アブラムシ類、センリョウ、ヒメシロコブゾウムシ、カイトノメイガ [*] 、ヨトウムシ	1000倍	100～300 Q /10a	根株養成期 但し収穫150日前まで	4回以内	4回以内	
モロヘイヤ	マメコガ [*] ネ、アザミウマ類、アブラムシ類、カメムシ類			収穫14日前まで	2回以内	2回以内	
わらび	ナガセノマイハバチ			収穫90日前まで			

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数		
らっきょう	ネコノコ類	1000～2000倍	-	植付前	1回	30分間種球浸漬	3回以内(植付前は1回以内、植付後は2回以内)		
	アザミウマ類	1000倍	100～300 Q /10a	収穫7日前まで	2回以内	散布			
	アザミウマ類、ネコノコ類	8倍	1.6 Q /10a			無人航空機による散布			
せり	アブラムシ類	2000倍	100～300 Q /10a	親株養成期 但し収穫45日前まで	1回	散布	2回以内		
たらきのき	センノミキリ幼虫、ヒメシロコブゾウムシ	100倍	150～300 Q /10a	3～5月株養成期		樹幹散布			
茶	コカモノハシ、チャノボシカ	700～1000倍	200～400 Q /10a	摘採21日前まで	1回		1回		
	ミナガキ類	1000倍							
まめ科牧草	ヨコバイ類、アブラムシ類、ウナギ類、ウリハムシ類、ゾウムシ類	1000～2000倍	100～300 Q /10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内		
	ムギナギ類	1000倍							
いね科牧草	ヨコバイ類、アブラムシ類、ウナギ類、ウリハムシ類、ゾウムシ類	1000～2000倍		収穫30日前まで	2回以内		2回以内		
	ムギナギ類、アブラムシ類	1000倍							
飼料用とうもろこし	アブラムシ類	2000倍		収穫14日前まで	3回以内		3回以内		
セキ		1000倍		収穫14日前まで					
花き類・観葉植物	アオムシ、ハダニ類、ハマキムシ類、アザミウマ類	1000～2000倍		発生初期	6回以内		散布	6回以内	
ばら	アブラムシ類								
	フタバハダニ類								
きく	アブラムシ類								
	フタバハダニ類、カメムシ類、ヨトウムシ類								
カーネーション	アザミウマ類、クロウリハムシ								
宿根かすみそう	ハダニ類								
りんどう	ヒメシロコブゾウムシ								
アスター	ウリハムシ								
ソリダコ	カメムシ類								
スターチス	コカネムシ類								
シネリア	シシトフシ類								
斑入りアマトコロ	ヨトウムシ								
ききょう	ヨトウムシ								
樹木類	アメリカシロヒトリ	500～1000倍	200～700 Q /10a	移植前	1回	30分間根部浸漬			
	フタバハダニ類、アブラムシ類、ゲンバハダニ類	1000倍							
	オオハシセンチュウ	500倍	-						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数
つつじ類	ゲンハムシ類、ハマキムシ類	1000倍	200～700 Q /10a	-	6回以内	散布	6回以内
せんりょう	アザミウサ類、カメムシ類						
こでまり	カガキラムシ類						
しきみ	クスアザミウサ類						
にしきぎ	ケムシ類						
しゃりんばい、だいおうしょう	シクイムシ類						
ざかき	ハマキムシ類、サカキチメコバイ						
さくら	クハアツカミキリ			成虫発生初期			
さんごじゅ	ワタノメイガ						
げつきつ	ミカンキジラミ						
たばこ	ヨウムシ	25～180 Q /10a	収穫20日前まで	1回	1回		
しちとうい	イネカメムシ	60～150 Q /10a	発生初期	2回以内	2回以内		
芝	シハツトガ、スジキリヨウ	0.3～2 Q /㎡		6回以内		6回以内	
	コガネムシ類幼虫	3 Q /㎡					幼虫発生期
	シハオサザクムシ						
桑	クワガタ成虫	500～750倍	100～300 Q /10a				成虫発生期

(別記1)

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数
水田作物、畑作物(休耕田)	シ、サ、ス、キ、セ、カ、ワ、ナ、リ等の多年生雑草が優占している休耕田	カメシ類	1000倍	60～150 Q/10a	4回以内	散布	4回以内